

関係者各位

2021年11月15日
一般社団法人ひと・まち・ライフ・デザイン協会

12月26日開催！小・中学生無料体験！
日本の伝統文化「盆栽」と「茶道」で育む
おもてなしの心と日本への誇り
～湯河原温泉で伝統文化体験イベント開催～

一般社団法人ひと・まち・ライフ・デザイン協会（本社：神奈川県湯河原町、代表理事：相原幸典）は、小・中学生を対象に伝統文化である「盆栽」と「茶道」を通し、日本人の精神性とおもてなしの心を体感する「湯河原伝統文化でおもてなし～こども伝統文化体験～」イベントを2021年12月26日（日）に開催します。

公式サイト：<https://www.yugawaraomotenashi.com>

子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業
文がわら
湯河原
こども伝統文化体験
2021年12月26日
体験無料
湯河原で日本の伝統文化
“盆栽”と“茶道”にふれて、
おもてなしの心を感じる特別な体験をしよう！
盆栽体験 ①9:30-10:30 ②11:15-12:15 ③15:30-16:30 各30名
茶道体験 ①10:00-11:00 ②14:00-15:00 各30名
会場 ニューウェルシティ湯河原 駿河の間・瑞雲の間
住所：静岡県熱海市泉107
対象 小・中学生 限定 ※保護者の付き添い1名様のみ可能
申込方法 WEBサイトで11/26～予約開始
<https://www.yugawaraomotenashi.com>
主催 一般社団法人ひと・まち・ライフ・デザイン協会
お問い合わせ：090-2465-7184 メール：hitomatchi@gmail.com
ホームページ <https://hmdl.org/home>

【イベントの趣旨】

日本の伝統文化である「盆栽」「茶道」は子供たちの心を豊かにし、日本人らしさや誇りを取り戻すための、理想的な体験です。

このプログラムでは、伝統文化や芸術が生み出された自然との関わり方や、日本人の大切にしてきた「心」を感じ、子供たちの驚きや発見、好奇心は、イマジネーションを広げる糧になるでしょう。

社会生活でスムーズな人間関係を構築するためには、お互いの理解を可能にする心の交流が不可欠です。幸福感や充実感は、知恵だけでは得られるものではなく、心の豊かさが重要です。

心をテーマにした課題に数多く取り組むことは、子供のコミュニケーション力を高め、将来、社会や世界での活躍の可能性を広げるものになります。

【イベント実施の背景】

イベント開催地である、神奈川県湯河原町は、豊かな自然環境と平安時代から続く温泉を生かし観光業が盛んであるが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、沈滞し、活気を失っている。そうした状況の中で、今回、文化庁の補助事業の採択を受け、「盆栽」と「茶道」を子供たちが体験するイベントを開催することになり、観光業で大切な「おもてなしの心」を思い返し、湯河原町が賑わいを取り戻す契機となることを期待している。

子供たちの心に豊かさを！湯河原に元気を！

【イベントプログラム】

「はじめての茶道体験」

1回目 10:00～11:00 2回目 14:00～15:00

参加人数：各回 30名（小・中学生限定）

講師：永井郁子 絵本作家・裏千家 茶名中林宗郁

内容

茶道を楽しく学ぶ絵本「おしゃれさんの茶道はじめて物語」（淡交社出版）の著者永井郁子先生による絵本の読み聞かせ、映像によるお茶道具の解説、お点前デモンストラーションの実施、こどもにわかりやすく茶道を伝え、こどもたちにお菓子と抹茶を振る舞う呈茶（ていちゃ）を行う。



「子ぼんさい体験」

1回目 9:30～10:30 2回目 11:15～12:15 3回目 15:30～16:30

参加人数：各回 30名（小・中学生限定）

講師：万葉子ぼんさい講師（代表五島かりや）

内容

盆栽の歴史、日本の盆栽の成り立ちや精神性、盆栽の魅力を映像で伝え、その後、季節の樹木苗（松）を使い、盆栽独特の植え替え方法を学び、自分の感性で盆栽作品を作る。



【講師プロフィール】

○茶道体験講師

永井郁子（ながい いくこ）

絵本作家、梅光学院大学 子ども学部客員教授

1955年、広島県生まれ。多摩美術大学油画科卒業。作品に「わかったさんのおかし」シリーズ、「かいぞくポケット」シリーズ、「ドラゴンまるのぼうけん」シリーズ等多数。2013年に淡交社よりおしゃれさんの「茶道はじめて物語」シリ

ーズ（茶道を楽しく学ぶ絵本）を出版。2016年からは、お話し会などで「絵本で茶会」と題して、読み聞かせと子供たちにお点前を披露し、子供たちへ茶道の普及活動を行っている。

○盆栽体験講師

万葉子ぼんさい 講師

五島かりや（ごとう かりや）

中島由里子（なかじま ゆりこ）

伝統文化の盆栽を次世代に伝えるため、現代の生活に合わせたスタイルに変化させ、子供からお年寄りまで楽しめる子ぼんさい体験ワークショップを行っている団体。2021年2月のコロナ禍において、神奈川の文化芸術補助金「マグカル」を受け、湯河原町立美術館での盆栽展をはじめ、湯河原の温泉旅館や観光協会と連携をとりながら、湯河原の新しい観光アクティビティとして万葉子ぼんさいを広げる活動を行っている。

【イベント実施概要】

イベント名：湯河原伝統文化でおもてなし～こども伝統文化体験～

開催日：2021年12月26日（日）

会場名：ニューウェルシティ湯河原 駿河の間、瑞雲の間

住 所：静岡県熱海市泉 107

アクセス：JR 東海道線 湯河原駅より無料シャトルバスで約6分

申し込み方法：公式サイトより事前予約制

<https://www.yugawaraomotenashi.com>

参加対象：小中学生

参加費：無料

【文化庁補助事業】



子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業

「文化庁 子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」は、次代を担う子供

たちに対して、伝統文化、生活文化及び国民娯楽の関係団体等が一体となって、民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、茶道、華道、食文化、囲碁、将棋などの伝統文化等を体験・修得できる機会を設けることにより、新型コロナウイルスの感染拡大によって、伝統文化等の体験機会が失われた子供たちの体験・修得の機会を早急に回復することを目的としています。

文化庁補助事業公式サイト

<https://www.dentoutaiken.bunka.go.jp>

【主催者概要】

名称：一般社団法人ひと・まち・ライフ・デザイン協会

所在地：神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 232-4

代表者：相原幸典

設立：2020年9月

URL：<https://hmlld.org/home/>

事業内容：

1) 訪れたいくなる企画の作成と実行支援

湯河原のもつ「湯、泊まる、食べる、見る」といった魅力的なコンテンツを活かした、

さまざまな企画を作成し、それらの実行支援を行います。

2) 湯河原の魅力のマーケティング・発信

湯河原の大きな魅力のひとつに、東京からの近さがあると考えています。

所得レベルも圧倒的に高い東京圏に向けたマーケティング・発信を高優先テーマとします。

3) 街の経営力の強化

湯河原のお店・会社の稼ぐ力を上げることが最重要なテーマであることは間違いありません。

事業戦略からデジタル化など幅広いテーマのご相談を無料で行います。

【お客様からのお問い合わせ先】

湯河原伝統文化でおもてなしイベント事務局

担当：相原幸典

TEL：090-2465-7184（受付時間 9：00-17：00）

e-mail：hitomatchi@gmail.com

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

湯河原伝統文化でおもてなしイベント事務局

メディア担当：ごとう

TEL：044-982-7575（受付時間 9：00-18：00）

e-mail：yugawaraomotenashi@gmail.com